### 参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 4 - 1	事業名	(24)番屋群等再生事業
事業概要	音部地区番屋整備事業		

#### ≪事業概要≫

東日本大震災に伴う大津波により漁港や漁協施設である集荷・荷捌き場、冷蔵庫・水産加工場等が流失する等、集落全体が壊滅的な被害を受けた音部地区において、網や漁具の整備などの漁の準備や、漁業活動に伴う休憩及び打合せなどに利用するとともに地元漁師が集まるコミュニティのための番屋を整備する。

# ≪基幹事業との関連性≫

音部地区では、漁業集落防災機能強化事業を導入し、背後地の小角柄、笹見地区内に集団移転地の造成を進め、平成26年7月に完了したところである。

一方、震災前まで、音部地区、北川の荒巻地区、南側の重茂地区は、一体の地域コミュニティを形成してきたところであるが、高台移転に伴い集落が分断され、現在これら地区のコミュニティ維持が困難となっている。

地区全体の復興を実現するためには、住宅再建と並行して、地元漁師の漁業活動の拠点となる場を設け、漁業集落全体の活性化が必要であることから、これら地区の中間に地元の漁業者が生業に利用する拠点として番屋を整備するもの。

#### 当面の事業概要

### <平成27年度>

造成実施設計、建築設計、造成工事、建築工事、備品等の整備

# (平成27年度)

工種	事 業 費
造成実施設計	1,642千円
建築設計委託	5,296千円
造成工事費	4,720千円
建築工事	77,004千円
監理業務	4,170千円
備品	1,290千円
合計	94,122千円

<sup>※</sup> この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す 図面を添付してください。